

パッケージ型自動消火設備試験結果報告書  試験実施日      年      月      日  試験実施者  住 所  氏 名							
用 途	(      )項			構 造	A ・ B ・ C		
延べ面積	m <sup>2</sup>			階 数	地上 階	地下 階	
機 器	認定型式番号	防 護 面 積	型 式	製 造 者	設置個数		
	号						
試 験 項 目				種 別・容量等の内容			結果
外 観	パッケージ		設 備		_____		
			ユ ニ ッ ト	構 造 ・ 性 能	_____		
				本 体	_____		
				表 示 等	_____		
			同 時 放 射 区 域		_____		
貯 蔵 消 火 薬 剤				種類	消火薬剤量	L	
試 験	消火薬 剤貯蔵 容器等	機 器	蓄 圧 式	貯 蔵 容 器	_____		
				作 動 装 置 (容器弁開放装置)	_____		
				バ ル ブ 類	_____		
				指 示 圧 力 計	_____		
	加 圧 式	貯 蔵 容 器	_____				
		バ ル ブ 類	_____				
	安 全 装 置		_____				
機 器	加 圧 用 ガ ス 容 器 等	機 器	加 圧 用 ガ ス 容 器	_____			
			容 器 弁	_____			
			作 動 装 置 (容器弁開放装置)	_____			
			圧 力 調 整 器	_____			
			配 管	_____			

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
外 観 試 験	加圧用 ガス容 器等	加圧用 ガス	種 別	
			ガ ス 量	MPa
	起動装 置	感知部	感 知 方 法	_____
			感 知 器	_____
		手 動 起 動 装 置	_____	
	受信装 置	表 示 灯 ・ ス イ ッ チ		_____
		防 護 措 置		_____
		予 備 品 等		_____
	中 継 装 置			_____
	選択弁	機 器 等		_____
		外 形 等		_____
	放出導 管	機 器 等		_____
		設 置 状 況		_____
		配 管 系 路		_____
		耐 震 措 置		_____
	放出口	設置方 法	配 置 等	_____
			配 管 と の 接 続	_____
			放 射 障 害	_____
機 器 等		_____		
電 源	常 用 電 源		V	
	非常電源（内蔵型のものに限る。）			
機 能 試 験	作 動 試 験	貯蔵容器、加 圧用ガス容 器等	作 動 装 置 （ 容 器 弁 開 放 装 置 ）	_____
			指 示 圧 力 計	_____
			バ ル ブ 類	_____
			圧 力 調 整 器	_____
	選 択 弁	_____		
	起 動 装 置	感 知 部	_____	
		手 動 起 動 装 置	_____	
	受 信 装 置	警 報 及 び 表 示	_____	
		復 旧 ス イ ッ チ	_____	

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
機 能 試 験	作 動 試 験	中 継 装 置	————	
		非 常 電 源	電 源 自 動 切 替 機 能	————
			端 子 電 圧 ・ 容 量	V AH
総 合 試 験	総 合 作 動 試 験	選 択 弁 作 動 状 況	————	
		音 響 警 報 作 動 状 況	————	
備				
考				

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したものと及びCはA及びB以外のものをいう。

4 結果の欄には、良否を記入すること。

5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。